

ファクトチェックって？

お正月から穏やかな日が続いていきましたが、一月の下旬に急に寒くなってドカッと雪が降り、小学校や中学校も休校となりました。まだまだ寒い日が続きますし、雪が降ることもあるかもしれません。みなさんお気をつけてお過ごしください。

2月8日は衆議院議員の選挙が行われます。早々に期日前投票に行った人もおられることでしょう。ところで、選挙のたびにSNSやYouTubeの動画で、デマなどのニセ情報が発信され拡散されることが多くなりました。特に最近ではAで生成した動画が回って、本物と見分けがつかないようになっていきます。



能登半島地震の時に、SNSに投稿された現地の被害の様子や救助要請の10%がニセ情報だったそうです。また地震の原因を「人工的に作られた地震」だという投稿もあって多くの人が拡散したそうです。

今回の選挙でも、すでに特定の候補者を応援する高齢女性の映像がニセ動画だと判定されています。そういった投稿を見かけたときには、安易に「いいね」を押ししたり、シェアしたり、拡散したりせず、まず疑ってみる。そして、①情報元は何か、②発信者は誰か、③関連情報があるか、ということ調べてみるのが大切だそうです。

こうした投稿や発言を、正確な情報なのか、ニセ情報なのか確かめることをファクトチェックと言います。特に現代社会では政治家の発言に対するファクトチェックは大切です。

では、仏さまの教えにファクトチェックは必要？ 私たちがチェックできるのは私たちの社会の中で起きていることだけです。私たちがチェックしてもしなくても、仏さまの慈悲の光は常に私に届いています。疑う必要もありませんね。

二二日(日)に永代経をお勤めします。みなさまどうぞお参りください。

(住職)

二月(如月)

- 五日(金) 鑽仰会理事会 住職
- 八日(日) お講 十一時
- 一五日(日) 涅槃会 (内勤め)
- 二一日(土) お花立て・幕吊り 一三時
- (役員・年行司)
- 二二日(日) 春季永代経 (別掲)

春季永代経

二月二十二日(日)
一三時三〇分

お取次 住職



ご自由にお持ちください

お寺の門横に「清浄光」を設置しました。どうぞご自由にお持ち帰りください。

アウシュビッツ訪問記②

ナチス・ドイツによる虐殺の記録と記憶を今に伝えるアウシュビッツ博物館の、強制・絶滅収容所の入り口ゲートに「ALBERT MACHI FREI (働けば自由になれる)」という文字が書かれています。よく見るとBの文字が、上下逆になっています。これは、働かされている政治犯の一人が、ナチスへの反抗心から、監視の目を盗んでとっさに上下をひっくり返したのでそうです。つまり働いても出られないということに暗に批判しているのです。実際にこの収容所から生きて帰ることができたのは、ほんのわずかの人がだけでした。



2月の掃除当番は、田中三郎さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ



